

平成27年度キャリアパス支援のためのロールモデル講演会

第7回育薬・創薬研究センター教育フォーラム

「大学・病院・薬局連携による薬学臨床研究を目指して」

日時：2016年2月6日(土) 13時～16時45分

場所：岐阜薬科大学 第1講義室

入場
無料

託児室
無料

※託児希望の方は
1月25日(月)までに
お申し込み下さい。

-PROGRAM-

13:00～13:05

開会挨拶

司会：舘 知也

岐阜薬科大学学長 稲垣 隆司

13:05～14:15

＜キャリアパス
支援のための
ロールモデル
講演会＞

座長：杉山 正

「感染制御チームにおける薬剤師の活動とアウトカム評価
- 女性薬学研究者としてのワークライフバランス -」

大垣市民病院薬剤部 松岡 知子先生

「うっかりドーピング」防止における製薬企業の
取り組みの実態に関する調査研究」

岐阜薬科大学薬局薬学研究室(附属薬局) 堺 千紘

「大規模副作用自発報告データの活用事例」

岐阜薬科大学医薬品情報学研究室 阿部 純子

14:15～15:30

＜一般講演＞

座長：中村光浩

「分子標的薬の個別化療法を目指した臨床薬理研究」

岐阜薬科大学実践社会薬学研究室 林 秀樹

「有害事象自発報告データベースの解析と臨床現場への活用
～ARB/HCTZ配合薬を例に～」

岐阜薬科大学病院薬学研究室 野口 義紘

「三次元運動解析手法を用いた運動機能評価の確立と
小児神経疾患への応用」

岐阜薬科大学グローバル・レギュラトリー・

サイエンス寄附講座 松丸 直樹

15:30～15:40

休憩

15:40～16:40

特別講演

座長：寺町 ひとみ

「薬学と育薬、 - 推進する市民と女性科学者の役割 -」

東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 教授 澤田康文 先生

16:40～16:45

閉会の挨拶

薬科学科長 永澤 秀子

住所：岐阜市大学西1-25-4



主催：岐阜大学 岐阜薬科大学 岐阜女子大学 アピ株式会社

後援：日本薬学会東海支部／岐阜県薬剤師会／岐阜県病院薬剤師会